

2023年11月16日

**当社発案の電話音声明瞭器「サウンドアーチ」の取組みが
「第11回プラチナ大賞」において「奨励賞」を受賞！**

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）は、プラチナ構想ネットワーク^{（注1）}が主催する「第11回プラチナ大賞」において「奨励賞」を受賞しました。

「プラチナ大賞」は、地域課題を産業創出やアイデア溢れる方策で解決をめざす全国の自治体や企業などの取組みを称え、社会に発信することを目的としています。

当受賞は、当社が推進する「みんなにやさしい保険アクセス」（金融包摂の取組み）^{（注2）}の一環である、当社のシニア職員が発案し開発された電話音声明瞭器「サウンドアーチー声の架け橋」（以下、「サウンドアーチ」）の取組みが、今後特に期待できる取組みと評価されたものです。

当社は今後とも、お客さまが健康で安心してくださるよう、生涯にわたって支え続けるとともに、一人ひとりの健康づくり、地域社会の発展を応援し、相互扶助の輪を広げることを通じ、持続可能で希望に満ちた豊かな社会づくりに貢献してまいります。

1. 「プラチナ大賞」について

「地球が持続し、豊かで、すべての人の自己実現を可能にする社会（以下、プラチナ社会）」の実現をめざす一般社団法人プラチナ構想ネットワーク^{（注1）}が主催する、イノベーションによる新産業の創出やアイデアあふれる方策などにより、社会や地域の課題を解決、または体現しようとしている全国の自治体や企業などの取組みを表彰するものです。



2. 「サウンドアーチ」の取組みについて

「みんなにやさしい保険アクセス」（金融包摂の取組み）^{（注2）}の一環として、ご高齢のお客さま専用のお問い合わせ窓口をはじめ、コミュニケーションセンターに、「サウンドアーチ」を約100台設置し、聴こえに悩むお客さまにいっそう寄り添った電話対応を実践しています。また、聴こえに悩む方の社会的孤立という社会課題の解決に貢献するため、地域社会との絆を紡ぐ取組みとして、当社と連携協定を締結している全国の地方自治体に、順次、寄贈しています。サウンドアーチの詳細は、以下リンク先よりご確認ください。



https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2022/pdf/20230317_01.pdf

（注1）詳細は「プラチナ構想ネットワーク」公式ホームページ参照：<https://platinum-network.jp/>

（注2）社会に暮らす人々の多様性が広がるなか、企業ビジョン「信頼を得て選ばれ続ける、人に一番やさしい生命保険会社」の実現に向け、ご高齢の方をはじめ、さまざまな特性をお持ちのお客さまのご不便を解消する取組みを「みんなにやさしい保険アクセス」（金融包摂の取組み）として推進

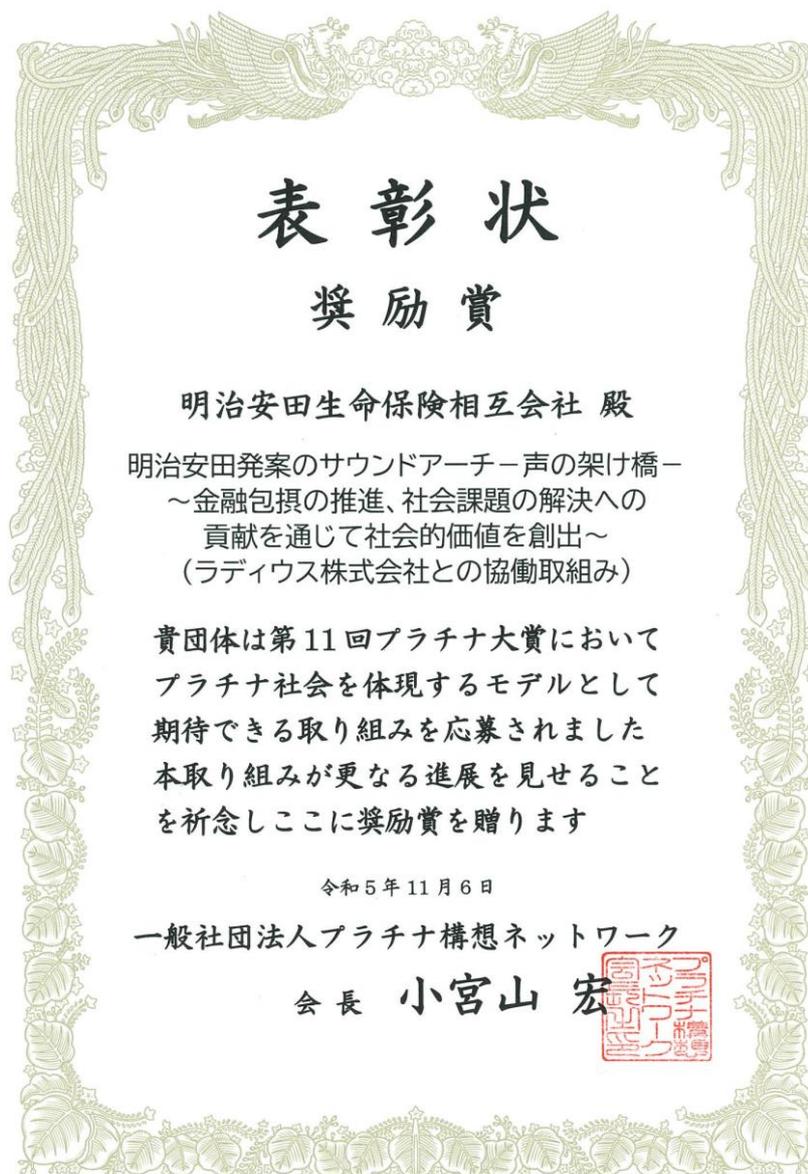
【ご照会先】
広報部 広報グループ TEL 03-3283-8054

明治安田生命保険相互会社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1



「第11回プラチナ大賞」の「奨励賞」について

第11回プラチナ大賞において、プラチナ構想ネットワークの会長（小宮山 宏氏）から「プラチナ社会」を体現するモデルとして特に期待できる取組み10件に授与するもの



以 上